

地元新聞社と連携し「バンザイ」すべて見せます

2023年4月13日リリース

株式会社熊本放送(本社:熊本市中央区、代表取締役社長・坂口洋一朗、略称 RKK)は2023年4月9日(日)に投開票が行われた熊本県議会議員選挙において、無投票区を除く熊本県内13選挙区すべてのバンザイ映像を随時入れながらウェブ配信を主軸に展開、ラジオやテレビでも速報を行いました。

熊本日日新聞社(以下、熊日)の支局員と RKK の記者により各選挙区で撮影されたバンザイ映像は、自社開発した「RKK スクープ投稿」などで RKK に集約し、Google Drive を通じて熊日と共有、それぞれのサイトで公開しました。 RKKでは熊本市の開票時刻(午後 9 時 20 分)に報道スタジオから配信スタート、開票速報 CG を交えながら約 4 時間にわたって YouTube ライブを実施。江上浩子ラジオ制作部長が、報道部デスクとゲストコメンテイターらとともに選挙事務所からの電話レポートなどを交えながらライブ感たっぷりに進めました。また、JNN 系列で展開している「TBS NEWS DIG」でも随時、開票結果を公開、10 日午前 0 時半から 30 分間は配信内容をラジオでも同時放送を行いました。

これらを掲載した RKK のホームページでは、配信を開始した午後 9 時台に 1 時間あたり昨年平均値の 53.7 倍の PV 数を記録、翌 10 日午前 1 時までの間に 7 万 376PV のアクセスとなりました。また YouTube 視聴回数は約 2 万回、同時視聴数は 1200 ユーザーでした。「TBS NEWS DIG」では全国ニュースランキング 6 位(熊本市 1 区の記事)と 9 位(熊本市 2 区の記事)、他選挙区を含め熊本県全体で 18 万 3221PV を記録するなど、放送で培ったノウハウをベースにさまざまな形での情報発信の必要性をあらためて感じる結果となりました。

本リリースの問合先

株式会社熊本放送 報道制作局



左から、進行:江上浩子(RKK)、ゲスト:まさやん、解説:青谷倫太郎(RKK)



多くの素材や情報が集まる報道センターでは、通常の放送さながらの布陣